会 議 録

_	举	4L.	大 成 数
会	議の名	称	令和4年度第1回行田市文化財保存活用地域計画協議会
開	催日	時	令和4年9月21日(水) 開会:午後2時00分 ~ 閉会:午後3時30分
開	催場	所	行田市郷土博物館 会議室
出氏	席委	員名	小島委員(会長) 若松委員(副会長) 栗岡委員 北川氏(松本委員代理) 板垣委員 清水委員 田村委員 宮本委員 小巻委員 山本委員 富山委員 藤野氏(寺田委員代理) 石﨑委員 鈴木委員 坂西委員 大和田委員
欠氏	席委	員 名	森原委員
事	務	局	文化財保護課:中島課長、篠田主任、井桁主事郷土博物館:浅見主査
会	議内	容	(1)文化財保存活用地域計画について (2)行田市文化財保存活用地域計画作成事業について (3)行田市文化財保存活用地域計画作成のスケジュールに ついて (4)その他
会	議資	料	 ・次第 ・資料1 行田市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱 ・資料2 行田市文化財保存活用地域計画協議会委員名簿 ・資料3-1「文化財保護法にもとづく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画・保存活用計画の策定等に関する指針」 ・資料3-2「文化財保護法にもとづく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画・保存活用計画の策定等に関する指針」概要 ・資料4「地域総がかりでつくる文化財保存活用地域計画」(パンフレット) ・資料5「埼玉県文化財保存活用大綱について」(HPより)・資料6 行田市文化財保存活用地域計画 目次素案

		資料資料資料資料	3 行 9 行 1 0 1 1	田市文化 田市文化 田市の歴 行田市指 令和4年 令和4年	財史定度	呆存活) と風土 文化財 文化財	用地 一覧 保護	域計	画作			
そ の 他 事	必 要 項	傍聴者	2名	1								
	確	定年	月	日		主	催	者	記	名	押	印
の会確議定録	令和	年	月	Ħ								(FI)

発 言 者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)					
	1. 開 会					
	2. 委嘱状の交付・小池教育部長から委嘱状の交付					
	3. 部長挨拶 ・小池教育部長挨拶					
	4. 自己紹介					
司会	5. 会長・副会長の選出 ・本会議の会長を選出する。立候補はいるか。					
	<立候補なし>					
清水委員	・事務局案はあるか。					
事務局	・市史や足袋の調査でご尽力いただいた小島委員を推薦したい。					
	<一同異議なし>					
司会	・小島会長から、挨拶をお願いする。					
小島会長	・文化財保存活用地域計画は埼玉県内で2件認定を受けており、 それぞれの地域性を反映した計画となっている。 ・文化財保護を行政の専門職だけが担うのではなく、地域を設 定して、地域の方々を交えて、総合的に一体的に保存活用を考 えていくというのが、この事業の目的である。このことを理解 して文化財の保存や活用について検討していかないと、観光 資源や文化資源として消耗品的に扱っていくようなことにな りうるので、そこはしっかり自覚を持って文化財保存活用地 域計画を作っていきたい。					

司会

・続いて副会長を選出する。副会長の選出について、小島会長に 進行をお願いする。

小島会長

・副会長について、立候補していただける方はいるか。

<立候補なし>

小島会長

・事務局で案はあるか。

事務局

・埼玉県職として尽力され、現在郷土博物館協議会で会長を務める若松委員を推薦したい。

<一同異議なし>

小島会長

よろしくお願いする。

司会

・若松副会長から挨拶をお願いする。

若松副会長

・会長を補佐できるよう頑張っていきたい。最高の委員が選ば れている。少しでも計画が良い方向に進むようにしていきた い。

6. 議事

司会

- ・議事に入る前に、この会議の公開非公開に関する取り扱いについて確認する。
- ・本日の会議は、公正かつ円滑な議事運営に支障が生じると認められる協議を取り扱う予定がないことから、原則公開とさせていただく。
- ・また、会議録の作成は要点筆記とし、委員名を明記の上、市政 情報コーナーおよび市のホームページにおいて公開させてい ただく。
- ・それでは、議事に移らせていただく。議事については、要綱第 6条第1項の規定により、会議の議長は会長が務めることと なっていることから、小島会長に議事の進行をお願いする。
- ・なお、今回は第一回目ということもあり、報告することが主な 内容となっており、ご了承いただきたい。

【議事】

小島会長

- ・初回会議のため、事務局の報告となる。審議という形はとらず、一つ一つ確認をしながらすすめていきたい。
- ・はじめに、「議案第1号 文化財保存活用地域計画について」 事務局より説明をお願いする。

事務局

(1) 文化財保存活用地域計画について(資料3~6に基づき 説明)

小島会長

- ・地域計画を作るには、単品の文化財ではなく、未指定の文化財 を含む、地域の文化財の総合的、一体的な保存や活用を考えて いく必要がある。
- ・ポイントとなるのが、歴史文化の特徴をまず抽出すること、それを踏まえて関連文化財群、文化財保存活用区域を設定する ことが地域計画の肝になるところである。
- ・(埼玉県文化資源課)松本委員代理(以下、北川氏)から補足していただきたい。

北川氏

- ・関連文化財群と保存地域区域は必ず設けなければいけないも のではなく、まとめることで守りやすい、扱いやすいとなれば 設置すればよい。
- ・文化財の指定、未指定を問わず地域の特徴をあげ、どのような ストーリー立てをするかが第一段階で重要なところとなる。
- ・関連文化財群及び保存活用区域を設定していない伊勢原市の 事例を紹介
- ・関連文化財群及び保存活用区域の考え方について補足説明

小島会長

・白岡市の計画作成に携わった板垣委員から、白岡市の計画について紹介いただきたい。

板垣委員

・白岡市の事例について紹介

小島会長

- ・お二方から補足をいただき、理解が深まった。地域総がかりで 取り組むことになり、皆様にご協力いただきたい。
- ・今までのところで質問や意見はあるか。

田村委員

- ・関連文化財群と保存活用区域について、全体的なストーリー を作ったうえで行田市内の文化財を拾い上げて組み合わせて いくという理解でよいか。
- ・行田の魅力を考える上で、ストーリーをどう活用していくか が第一ポイントと理解してよいか。

北川氏

- ・まずは指定されている文化財だけでなく、地域でそれぞれ大 切にされているものを挙げていく作業が簡単な方法かと思 う。
- ・挙げられた文化財を関連付けていったものが関連文化財群となり、それがある地域に凝縮されていれば保存活用区域となる。
- ・まずは事務局が歴史や地域、カテゴリー等から文化財を挙げ、 ストーリーを作り、それを見て協議会でこういったものもあ る、こういったものが重要ではないかと挙げていっていただ くといいかと思う。

小島会長

- ・北川氏から説明いただいたが、どのようなスケジュールで事務局がストーリーを作り、協議会の開催時期に合わせてどういう順に進むかを提示されるとわかりやすいかと思う。
- ・議案の順序を入れ替え、「議案第3号 文化財保存活用地域計画作成のスケジュールについて」事務局より説明していただきたい。

事務局

(3) 文化財保存活用地域計画作成のスケジュールについて(資料8に基づき説明)

・第2回協議会で資料6目次素案の第5章まで示し、第3回協議会でさらに構成案をつめ、ストーリー立てをしていきたい。

小島会長

・資料6で提示されている目次素案で、第3章がストーリー立 てにあたる。次回の協議会までにストーリーが練りこまれて いくということでよいか。

事務局

その通りである。

小島会長

・スケジュールについては、2年間で仕上げるというかなりタイトなものになっている。県の指導はいかがか。

北川氏

- ・一番参考になるのは白岡市だが、1年目の最後に粗くてもよいので素案がほぼ書きあがっている状態でないと、2年間で 作成することは難しい。
- ・会議に関しては第1章から順番でなく、前後しながら進めて いく方法でよいかと思う。
- ・まずは文化財のリストと、文化財の位置を示した地図を作る と想像がつきやすい。

小島会長

・ストーリーをまとめていくのは事務局中心になるが、行政の 応援や施策等も必要になってくる。そのスケジュールはどう なるか。

事務局

・議案2の作成事業とともに説明したい。

小島会長

・議案2について、事務局から説明をお願いする。

事務局

(2) 文化財保存活用地域計画作成事業について(資料7に基づき説明)

小島会長

- ・議案2と3を入れ替えたが、全体スケジュールの中で、事務局 中心の体制で進めていく説明が行われた。
- ・初回のため、この地域計画事業の全体像を協議会で共有していきたい。
- ・議案1、2、3の内容について、一括して質問や意見はあるか。

<質問なし>

小島会長

補足があればお願いしたい。

北川氏

- ・文化財を把握しストーリー立てをしていくことが第一段階だが、そのストーリーを根底として、どのように活用していくかが次の段階となる。
- ・商工や観光の分野からも地元にアピールし、活用していく必

	要がある。アイディアを出していただきたい。
小島会長	・審議ではないが、現在事務局で進めている事柄について、了解 いただけたか。
	<一同了承>
	・議案4その他について、事務局から説明していただきたい。
事務局	(4) その他①行田市の文化財の概要(資料9・10について説明)②令和4年度文化財保護事業・博物館事業について(資料11・12について説明)
小島会長	事務局の説明について質問はあるか。また、本日の議案全体に関して質問や意見はあるか。
小島会長	・1点伺いたい。・文化庁からの認定を受けることで、行田市として何を目指すのか。
事務局	・今まで行田市の文化財保護行政として長期的な計画は立てられていなかった。・計画を立てることによって、文化財保護行政を見える化し、連携を図っていきたい
小島会長	・地域計画を実効的に進めていくための施設の改修等を含んだ計画についても、具体的に検討する段階が来ると思う。・議事は以上である。進行を司会に戻す。
	7. 令和4年度第2回行田市文化財保存活用地域計画協議会について
司会	・第2回の協議会について、事務局から説明する。
事務局	・議案3でお示ししたが、1月中旬から下旬頃に第2回協議会

を開催したい。日程の調整にご協力お願いする。